ひょうご里山・里海国際フォーラム『Z世代による提言』概要

以下の全ての要件を満たす内容で事業実施する。

1 参加者及び参加者数

以下の条件すべてに当てはまる方 10～20 名程度（3～5 名×4 チームを想定）

- ①兵庫県在住もしくは兵庫県の里山・里海に興味関心がある概ね 30 歳以下の方
- ②兵庫県の地域課題解決や、Z 世代の視点で創造・発信することに興味がある方
- ③全てのプログラムに参加する意欲のある方

2 実施場所

ワークショップは神戸市周辺、フィールドワークは兵庫県内を予定。

3 プログラム実施回数及び内容

別表に記載する流れでプログラムを実施する。

全プログラムを通じて検討した内容を各チーム 10 分程度のプレゼン及び動画にまとめ、ひょうごの里山・里海国際フォーラムにて発表する。

(1) ワークショップ

参加者がひょうごの里山・里海を理解を深めることができる座学などを行うとともに、参加者とひょうごの里山・里海の繋がりや、持続可能な保全に向けた里山・里海の新しいあり方について、考察・検討できるような内容とする。

なお、ワークショップ①では、甲から兵庫県内の里山・里海保全に向けた取組紹介を行う。

(2) フィールドワーク

持続可能な保全に向けた里山・里海の新しいあり方に関する提言検討に向けて、兵庫県内の里山・里海にてフィールドワーク（現場体験）を実施する。

なお、フィールドワーク①として、甲から、ひょうごの里山・里海に関する理解を深めるフィールドワーク・ワークショップ（里山・里海で 1～2 日程度を想定。）を実施する。

(3) 個別サポート

検討内容をブラッシュアップするため、チーム毎にメンタリングを実施する。

(4) 中間発表会

本番に向けた各チームの中間発表を行うとともに、チーム間での意見交換を行う。

(5) ひょうご里山・里海国際フォーラム『Z世代による提言』

以下の内容を発表する。

- ・持続可能な保全に向けた新しい里山・里海のあり方（以下「提言」という。）についてのプレゼン
- ・提言に興味を持つきっかけとなる動画
- ・プログラム全体の過程をまとめた動画

5 参加費

無料

別表

スケジュール等イメージ

日程	プログラム	内容
5月	ワークショップ①	ひょうごの里山・里海や、持続可能な里山・里海の保全に関して参加者の理解を深めるワークショップを実施する。 (実施内容) ・プログラム全体説明 ・他府県等での若者による提言の事例紹介 ・兵庫県内の取組紹介(※甲から実施) など
5～6月	里山・里海 フィールドワーク①	※甲が企画、1～2日程度実施予定。
	ワークショップ②	チーム毎に興味関心のあるひょうごの里山・里海へのフィールドワーク計画作成等を行うワークショップを実施する。 ※甲が企画するフィールドワーク①にて、同日中に実施を想定。
6～7月	里山・里海 フィールドワーク②	ワークショップ②で計画したフィールドワークを実施する。
8月	ワークショップ③	フィールドワークなどで得た知識から、新しい里山・里海のあり方に関して検討するワークショップを実施する。
	個別サポート①	検討内容についてチーム別にメンタリング ※チーム毎に日程調整
9月	中間発表会	参加者・関係者のみで中間発表会を行い、参加者間で意見交換を行う。
	個別サポート②	検討内容についてチーム別にメンタリング ※チーム毎に日程調整
9/27 (土)	ひょうご里山・里海 国際フォーラム 『Z世代による提言』	